

愛寿会だより

3 月号
第 141 号
平成 23 年
3 月 10 日発行



料金後納郵便

申子小包

差出人(差出発送代行)
7-4
佐川物流サービス(株)
返送先: 〒140-0012
品川区勝島 1-1-1

このお荷物はご依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

三月定例評議員会・理事会開催 新年度の事業計画と予算が決まりました

三月八日(火)午後一時から新年度の愛寿会、仁生園、第二仁生園の事業計画と予算を決めるための評議員会及び理事会が開かれました。付議案件は報告事項一件、審議事項七件でした。何れも執行部提案のとおり議決されました。そのあらまは以下のとおりです。

予算

平成二十三年度の当初予算として八億四千九百余万円が提出されました。

そのおおまかな内容は、支出で

- ① 人件費 四億九千三百余万円
 - ② 事務費 九千六百余万円
 - ③ 事業費 一億四千余万円
- などです。

愛寿会役員の皆様による検食会

愛寿会では平成二十二年度「給食事業検討委員会」を設け、一年をかけ利用者への「給食の在り方」を論議して来しました。その状況は愛寿会だより九月号乃至二月号でお知らせしてきたとおりです。

十二月の理事会・評議員会の際、役員としても健常者の通常食はどういうものか等につき勉強しようとの発議があり、三月八日正午これが実現しました。

上の写真は、給食の内容や検食の意義について白倉ケサミ管理栄養士から説明を受けているところです。

検食後の午後一時から会議に入りました。

収入の主たるものは、

- ① 介護保険収入 六億四千九百余万円
 - ② 障害者自立支援収入 一億九百余万円
 - ③ 国庫支出金 一千五百余万円
- です。

この予算により、特別養護老人ホーム仁生園と障害者自立支援施設第二仁生園の運営をしていくこととなります。

事業計画のうちの主なもの

財政基盤の強化

事業を経営しているものは、いつも将来の施設の改修や建て替えのことを考えておかなければなりません。そういった財政需要に備え今年も二千万円積み増しすることになりました。建設積立金等諸積立金の合計額はこれで二億五千七百五十万円となります。

職員皆さんに安心して働いていただくための基盤が更に強化されたといえると思います。

準備 たんの吸引等介護保険法等改正に備えての

ご承知のとおり施設に入所されている方々の介護度が年毎に重くなっています。たんの

吸引を要する方や胃や腸から直接栄養を摂らなければならぬ方が増える一方です。現行の法制下では、これらの処遇は医師及び看護師でないとできないことになっていません。国は、現行の制度は必ずしも実態に合っていないとして、平成二十四年度から介護職員にもこの手当ができるよう法改正を急いでいます。

この改正前後に、当該手当についての相当の研修が必要になります。それを見越し今回百万円の研修費を計上しました。

給食業務についての継続検討

平成二十二年度一年間をかけ利用者への給食の在り方について検討してきました。相当の成果がみられる筈です。その経過をみたり、受託業者に更なる指示をしたりするため、引き続き検討していきます。

なお、平成二十四年度の委託業者については、秋までに総合評価方式による指名競争入札を行なって決めたいとの説明があり了承されました。

愛寿会創設四十周年記念事業の準備

平成二十五年五月に四十周年です。同年中に記念行事を行なうための平成二十三年度分準備予算が認められました。

平成二十三年度介護職員処遇改善措置

国が、国庫から支出し平成二十一年十二月から二年半、介護職員一人月平均一万五千円

処遇改善することとした制度です。愛寿会では平成二十一年度、二十二年度とも国・県の指示を待って補正予算に計上してきました。しかし、平成二十三年度はこの制度の存続が確実なため当初に約二千万円を計上することになりました。

増設 二号館ボイラーの更新と一号館特殊浴槽の増設

二号館ボイラー二基のうち経過年数が古い一基が故障がちで更新が課題でした。六百万円を計上して年度内に新型を導入します。



利用者の高齢化、重度化が進み、入浴していただくにも介護職員2人ではむずかしい方が増えつつあります。

一号館の特殊浴槽ですが、入所者が重度化し、入浴作業に職員が四苦八苦しています。

自在性の高い最新式の浴槽を増設することにより、利用者には快適性を、職員には腰痛予防・労力軽減の一石二鳥を狙い六百万円を計上増設を図ります。

デイサービス送迎用自動車も更新

デイサービスの利用者についても高齢化、重度化が目立ちます。四百五十万円を投じ、車いす仕様のワゴン車を購入、各家庭の定口（じょうぐち）まで迎えたり送ったりできるようにします。

第二仁生園作業所の活用

本年度末までには周辺の舗装工事まで終わります。

新年度は、農産物加工、手工芸のほかパソコンの学習等に取り組むよう所要の予算を計上しています。

規則・規程等の関係

就業規則の改正、理事長専決規程の制定、経理規程の改正、苦情処理要綱の改正等が諮られました。

何れも原案のとおり可決されました。事務的な改正ですので内容については省略します。

報告

給食事業の委託契約関係について報告がありました。給食業務については本頁上段の「給食業務についての継続検討」をご参照願います。

二月十四日から十七日の四日間、帝京高校の生徒の皆様がヘルパー実習のため来園されました。

十六日には、春の花、チューリップやスイートピーを使った華道教室を一緒に楽しみました。



帝京高校実習生 来園



二月三日（木）、今年も節分の豆まきを各フロアーで行ないました。鬼に扮した職員めがけ「鬼は外！福は内！」と言いながら、今年も元気に過ごせました。願いを込めながら豆を投げました。



仁生園では、無病息災を願ひ、たくさんの福を呼び込みたいと思っております。

～ 第二仁生園だより ～



二月三日（木）、節分の豆まきをしました。

節分

施設利用者が鬼に扮しましたが迫力があり、皆さん元気に「鬼は外！福は内」と豆まきをしました。春はもうすぐです。



第二仁生園では一年に何回か、寿司会食を行なっています。

二月十六日（水）、食事委託業者である日清医療食品(株)の寿司づくりを経験のある職員に、目の前で握ってもらいました。皆さま満足されていました。

寿司会食

愛寿会では次の職員を募集しています
お尋ねは
〇五五一一三二一一三三四〇まで

看護師・准看護師

勤務日や勤務時間はご希望に添えるよう配慮します。給与その他委細面談。

仁生園・第二仁生園に勤めながらヘルパー二級をとりたい方

国・県の雇用対策事業によるものです。応募者は園の臨時職員となったうえ、ヘルパー二級資格を取得するよう勉強することになります。勉強のないときは仁生園とか第二仁生園の仕事をするようになります。

給料は愛寿会が国から委託を受けて支払います。年額にして約二百万円です。そのほか夜勤手当、交通費等が支払われます。

更に、受講料、教科書代等として十万円ほどを負担する仕組みです。

資格取得後のことですが、施設側と受講者が話し合って引き続き職員として勤めるのが基本です。ただし、話し合いの結果によって、別の施設に勤めるもよし、転職するも可…という弾力的な制度です。

愛寿会のサービスに何かご意見・ご要望がありましたら、また、施設見学等のご希望がありましたら左記までご連絡下さい。

仁生園 電話 0551-32-3340
第二仁生園 電話 0551-32-8270

愛寿会後援会役員会が開かれました

二月十日（木）午前十一時から仁生園会議室で後援会の役員会が開かれました。冒頭中山賢一会長から、仁生園テレビの地デジ化、介護福祉士資格取得のための事前講習会等、後援会支援のもと実施されている諸事業が円滑に進められていること等について挨拶がありました。

続いて小澤澄夫理事長から感謝の挨拶がありました。

会議では、事務局に平成二十二年度決算の見通しを質したのち、二十三年度の事業について意見交換しました。

二十三年度の支援規模を三百三十万円前後にすること、夏祭りや前記の事前講習会を継続支援するほか、

介護職員の負担軽減への支援策を講じたらどうかなどの意見が出されました。

なお、下記のとおり四月十二日（火）午前十一時から後援会総会を開催することが決められました。



四月十二日（火）午前十一時から 愛寿会後援会の総会です

愛寿会後援会では、平成二十二年度の総会を四月十二日（火）午前十一時から仁生園会議室において開催することになりました。

感謝

平成二十三年二月一日
平成二十三年二月二十八日

愛寿会・仁生園・第二仁生園へのご協力ありがとうございます

いつも、ご協力いただき心から感謝申し上げます。

なにとぞこれからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。

略儀ながらお礼状に代えさせていただきます。
(敬称略五十音順)

金員・物品のご寄付

- 北杜市小淵沢町 坂本 光彦 様
- 東京都立川市 守屋 克彦 様
- 山梨県甲府市 山日 YBS 様

ボランティア活動

- 北杜市大泉町 奥本 道子 様
- 北杜市大泉町 九里 靖裕 様
- 北杜市長坂町 小林 五張 様
- 北杜市長坂町 坂本 昭智 様
- 北杜市高根町 佐藤 英道 様
- 北杜市小淵沢町 佐藤 恒夫 様

平成二十二年度の決算の認定と二十三年度の予算審議が主たる内容です。前例にならない、愛寿会だよりを通じてのご案内ですが、できる限り大勢の会員の皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。

愛寿会後援会へのご協力ありがとうございます

- 北杜市長坂町 清水 康長 様
- 北杜市高根町 保坂多枝子 様
- うた仲間八ヶ岳 様
- 音楽ボランティア 様
- ジ・アンサンブル・ハイライト 様
- レクボランティアほがらかグループ 様
- レクボランティアゆずっこの会 代表 吉田 道子 様
- 代表 佐野 恭子 様
- 北杜市小淵沢町 小松 正一 様
- 北杜市長坂町 白倉 廣幸 様

ピアノ寄贈

ありがとうございます

北杜市小淵沢町上笹尾三五六にお住まいの、坂本光彦様よりピアノをいただきました。

ピアノを弾かれる利用者が喜んでいきます。

